



令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

日華化学株式会社

代表取締役社長 江守 康昌

企業概要

<https://www.nicca.co.jp/>

所在地：福井県福井市文京四丁目23番1号

設立：1941年

資本金：2,898百万円

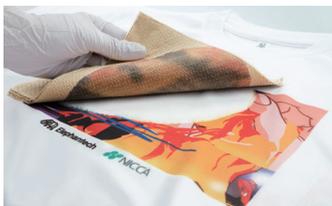
従業員：1,531人

事業概要：1. 繊維工業用界面活性剤の製造、販売
2. 金属、製紙、塗料、染料、合成樹脂用界面活性剤の製造、販売
3. クリーニング、業務用洗剤の製造、販売
4. 化粧品・医薬品の製造、販売



受賞のポイント

- ①国内外の顧客が自社技術を安心して利用できるよう、特許や商標を顧客の地域に幅広く出願。「グローバルニッチカンパニー」を標榜し、60の技術分野で少量多品種の戦略に対応すべく、分野毎の戦略に合わせた知財ポートフォリオ構築を推進。事業・研究・知財三位一体の連携を目指し、研究員の中から兼務で特許リエゾン14名を任命してコミュニケーションを円滑化。また、知財部門に市場調査や技術調査の専門人材を配置し、迅速な事業戦略立案に対応。
- ②知財を活用したビジネスの創出・拡大を推進。例えば染色されたポリエステル繊維から水を使わずに染料を取り除く「ネオクロマト加工」は、薬剤販売では事業化が困難であったところ、特許権のライセンスにより収益化し、創業時からの信条である「製品を売るにあらずして技術を売る」を体现。また、非フッ素系撥水剤「ネオシード」は、競合に先駆けて開発し、国内外で知財権を取得することで、グローバルに高いシェアを獲得。
- ③オープンイノベーションを推進する研究拠点として「NICCA イノベーションセンター」を開所し、同業種間・異業種間の協業や産学官連携を推進。また、社内研究部門間の共同研究にもつながっている。



自由関連なMO-SOミートニングから生まれたポリエステル繊維から染料を取り除く画期的な技術「ネオクロマト加工」



従来のフッ素系撥水剤に匹敵する撥水機能を発揮するフッ素フリー系耐久撥水剤「ネオシード」シリーズ



当社研究中核拠点であり、同業・異業種協業や産学官連携の推進拠点でもある「NICCA イノベーションセンター」(NIC・福井県福井市)



オープンなスペースが多く設けられ、社内外のメンバーが自然に交流できる環境が整っているNIC。組織や業界を超えた意見交換やアイデアの共有が促進されている